

燕岳(2763m)―餓鬼岳(2747.2m)縦走

期 日	2018 年 8 月 17 日 (金) ～19 日 (日) 晴れ		
参加者	K, S, M	計 3 名	費 用 29,000 円
コース	1 日目 新宿 (前日 24 : 00) ―中房温泉第 2 駐車場― (6 : 05) 中房温泉登山口 ―第 1 ～第 3 ベンチ―合戦小屋―燕山荘 (14 : 00) 泊		
	2 日目 燕山荘 (5 : 15) ―燕岳―東沢乗越―餓鬼岳小屋 (16 : 10) 泊		
	3 日目 餓鬼岳小屋 (5 : 50) ―大風山―最終水場― (14 : 10) 白沢登山口		

<新宿から中房温泉へ>

新宿駅南口・バスタ新宿前からマイカー3名で出発。中房温泉駐車場は早朝4時というのに満車状態で、第2駐車場の一番奥になんとか駐車。ここで仮眠(車中)する。

<1日目;合戦尾根は行列>

登山口は登山者が大勢でびっくりする。これから登る合戦尾根は北アルプスの3大急登の一つですが、登山者の行列がずーっとつながった状態です。ほとんど樹林帯のなかを第1～富士見ベンチと通過し、合戦小屋に到着。ここで大休止。冷たいスイカはおいしかった。

合戦小屋から少し登るとハイマツ帯となり正面に燕山荘、右に燕岳が見える。空は真っ青で快晴である。まもなく燕山荘に着く。

<燕山荘では大展望とコマクサ>

燕山荘からは大展望で雲一つなく、すぐ槍ヶ岳が確認でき、その左が奥穂高、その左手前に常念岳など、周辺にはコマクサがまだ咲いています。寝床は3畳に6人でした。

<2日目:燕山荘から餓鬼岳小屋へ>

ちょうど朝5時に日の出を見る。東の遙か遠い山の上に朝日が昇る。槍ヶ岳が朝日に輝いて光って見えます。今日は長丁場なので早速出発、霜柱の立つ登山道を登り燕岳に着く。燕岳山頂から槍ヶ岳はもちろん笠、双六、黒部五郎、野口五郎、鹿島槍ヶ岳、振り向けば富士山も確認できる。次に北燕岳を登り、ここから東沢乗越まで500m、ひたすら下る。東沢乗越分岐で右に中房温泉への道を分け、今度は登り返す。樹林帯からハイマツ帯に変わりようやく東沢岳に着く。東沢岳からは岩山を登ったり、剣吊をトラバースしたり、ハシゴ、クサリの連続を無事通過して餓鬼岳小屋に着く。

<丸山新道は好展望でお花畑が多い>

燕岳からの丸山新道は大展望の縦走路でお花畑もあちこちにあり、コマクサ、トリカブト、ツマトリソウ、ハクサンフウロ、リンドウ、ウサギギクなど多い。餓鬼岳小屋の夕食はS氏の喜寿を祝って乾杯。部屋は6畳、5人でゆったりとしてしいて早めに就寝する。

<3日目:ひたすら下る>

今日はアップダウンを繰り返し1750m下るコース。餓鬼岳小屋から下って登り返した大風山は標識がなくこのあたりだろうと判断する。沢水の音が聞こえてきて最終水場に着く。携帯電話でタクシーの予約時間を14時に変更する。右岸から左岸へと橋や渡渉で渡り返し、ハシゴ、クサリ、栈道を通過してようやく白沢登山口に無事到着する。M 記



合戦尾根をひたすら登る



ベンチで休憩



合戦小屋はもうすぐ



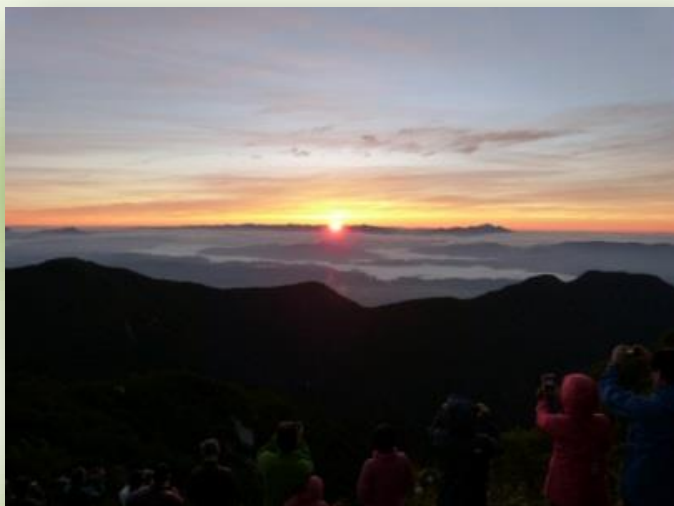
冷たくて美味しかった



トリカブトです



コマクサが咲いています



朝日が昇る…燕山荘から



朝日に輝く槍ヶ岳



富士山も見えます



燕岳で…



北燕岳…ここも登る



剣吊は時計回りにトラバース



まだ咲いてました…チングルマ



ハクサンフウロ



雲海の上に朝日が昇る…餓鬼岳山頂から



栈道を慎重に通過する

